

1. 被害状況 (1)被害概要

地震概要 (気象庁発表)

- 発生日時 平成23年3月11日 (金) 14時46分
- 震央地名 牡鹿半島の東南東約130kmの三陸沖 (北緯38度06.2分/東経142度51.6分)
- 深さ 24km ○規模 M9.0 ○震度 震度6強(石巻市)

津波概要

- 津波の高さ 最大高さ T.P (東京湾平均海面) +8.6m (鮎川：気象庁発表)
※津波計による最大高さ
- 浸水面積 73km² (H23. 4. 18国土地理院発表)
※市内の13.2% (平野部の約30%) が浸水
＜参考＞ 被災6県62市町村の浸水面積合計 561km²
(石巻市の浸水面積は全国の浸水面積のおよそ13%を占める)

※T.Pとは、東京湾平均海面(Tokyo Peil)のことで、全国の標高の基準となる海水面の高さです。



石巻市の被害の状況

[]は全国(人的被害はR5.3.10警察庁発表)
(建物被害はR5.3.9消防庁発表)

- 人的被害 死者数 3,188人 [15,900人] ※住民基本台帳上の死者数及び行方不明者数
行方不明者 414人 [2,523人]
- 建物被害 全壊 20,044棟 [122,039棟]
半壊 13,050棟 [283,698棟]
一部損壊 23,615棟 [750,020棟]
合計 56,709棟 [1,155,757棟]
※市の一部損壊には床下浸水を含む
- 地盤沈下 最大沈降 -120cm(牡鹿地区鮎川)
※参考資料:地盤沈下状況・・・P85参照

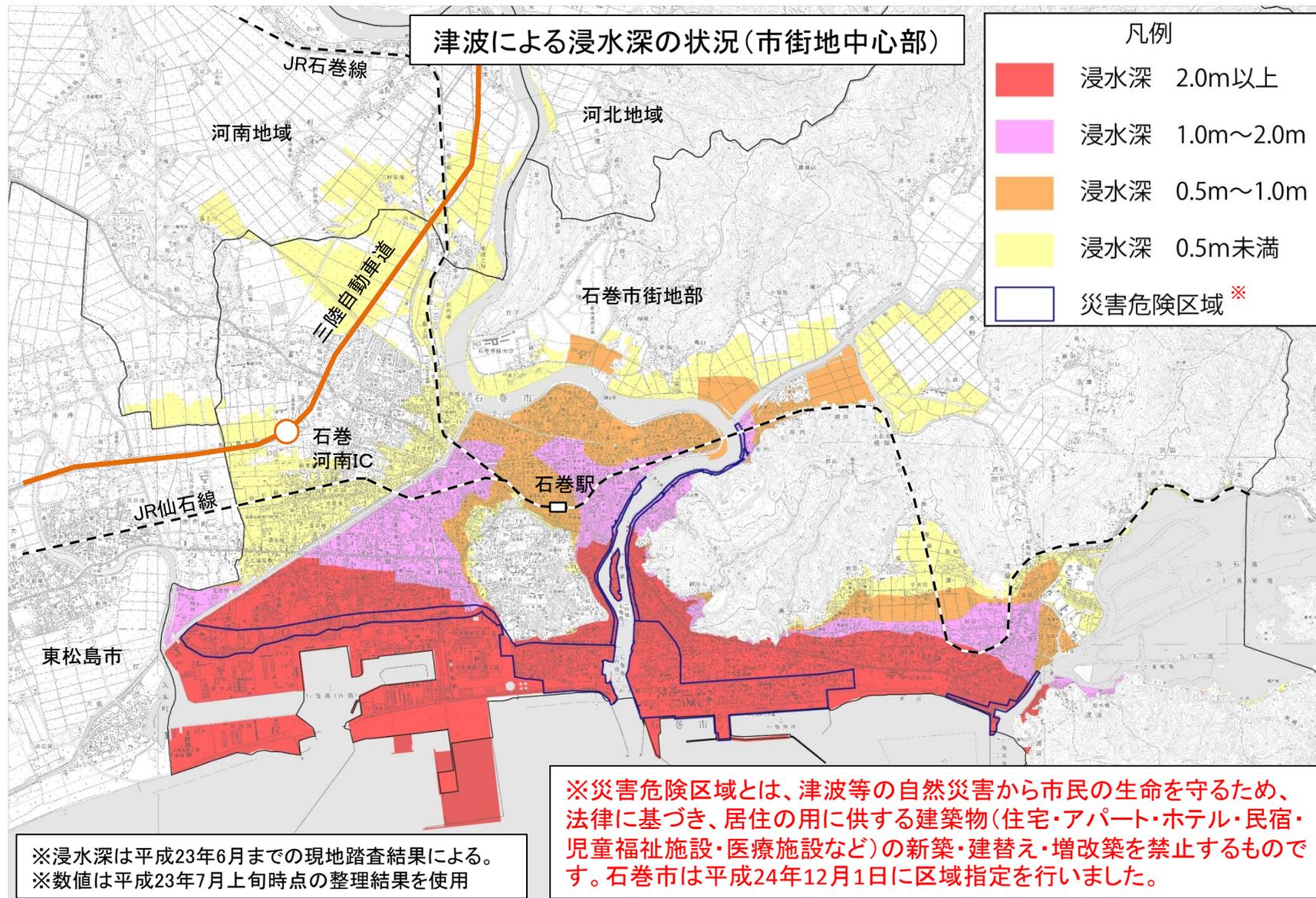


避難状況

- 最大避難者数 50,758人 (H23年3月17日時点)
- 最大避難所数 259箇所 ※避難所は平成23年10月11日、待機所は同年12月11日をもってすべて閉鎖

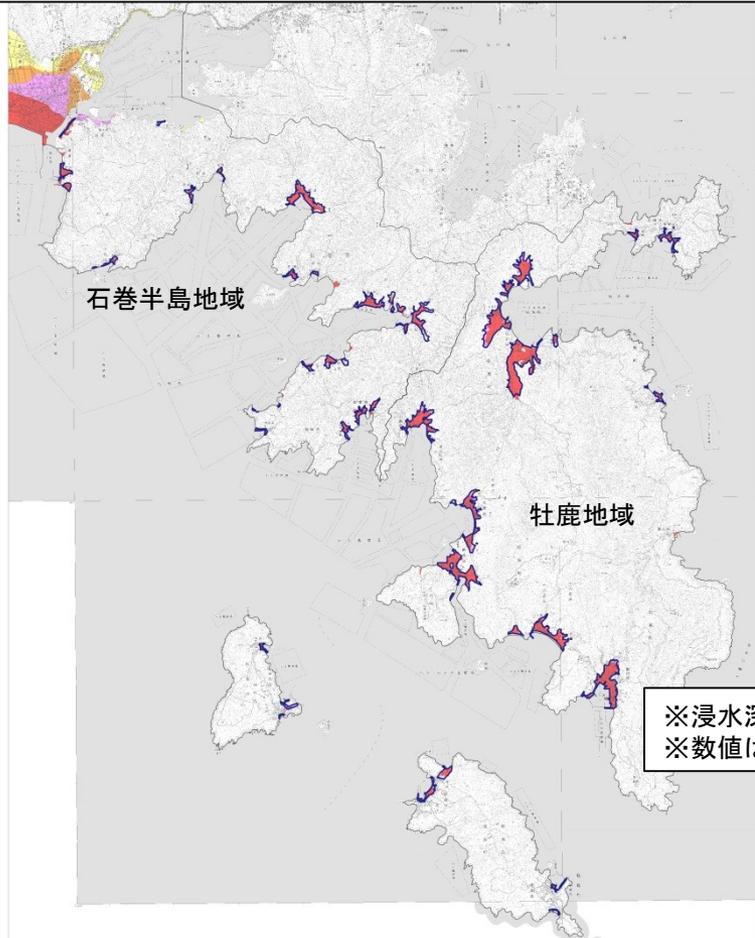
▲日和山より津波引波時の旧北上川中瀬方向をのぞむ
(平成23年3月11日17:00撮影)

浸水区域(市街地)



浸水区域(石巻半島地域・牡鹿)

津波による浸水深の状況(石巻半島地域・牡鹿)

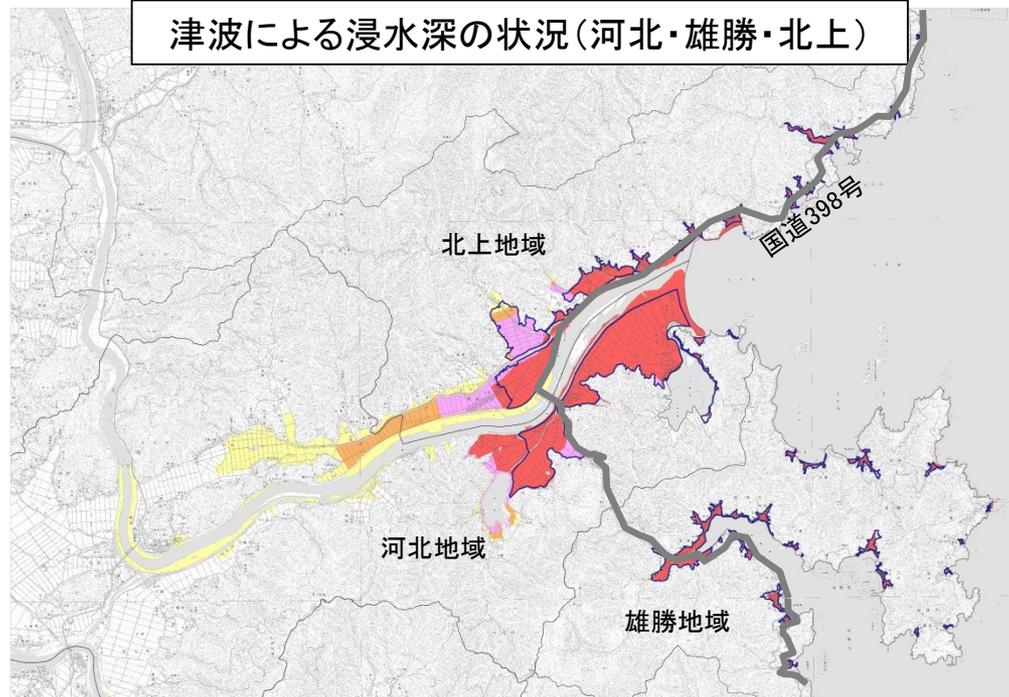


※浸水深は平成23年6月までの現地踏査結果による。
※数値は平成23年7月上旬時点の整理結果を使用

※災害危険区域とは、津波等の自然災害から市民の生命を守るため、法律に基づき、居住の用に供する建築物(住宅・アパート・ホテル・民宿・児童福祉施設・医療施設など)の新築・建替え・増改築を禁止するものです。石巻市は平成24年12月1日に区域指定を行いました。

浸水区域(河北・雄勝・北上)

津波による浸水深の状況(河北・雄勝・北上)



凡例	
	浸水深 2.0m以上
	浸水深 1.0m~2.0m
	浸水深 0.5m~1.0m
	浸水深 0.5m未満
	災害危険区域※

概要

- 発生推計量 **629万トン**(海中に没したのも含む)
- 処理量 **428万トン**(発生推計量の68.0%)
- 処理方法

一次処理(石巻市内)

収集運搬(被災地⇒1次仮置き場)

仮置き場の箇所数 26箇所
仮置き場用地面積 95.6ha

運搬

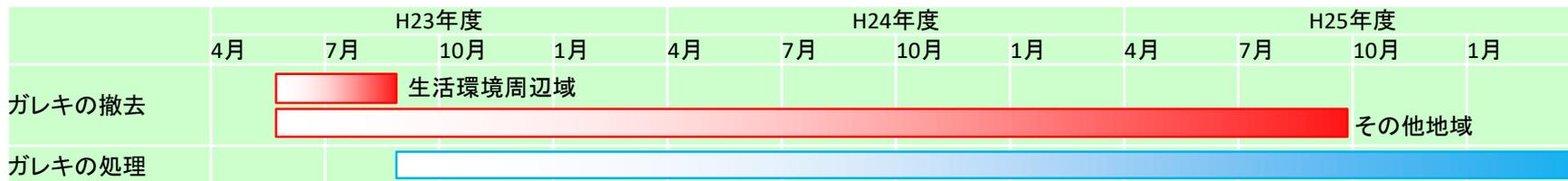


二次処理(宮城県)

分別
破碎
焼却処理
最終処分



- 計画期間 **平成26年3月完了**



進捗状況

(環境省発表 平成27年3月27日現在)

自治体名称	がれき処理 必要推計量	仮置き場への搬入済量		処理・処分済み量	
		値	割合	値	割合
石巻市	428万t	428万t	100.00%	428万t	100.00%
宮城県	1,869万t	1,869万t	100.00%	1,869万t	100.00%
岩手県	584万t	584万t	100.00%	584万t	100.00%
福島県	304万t	297万t	97.69%	286万t	94.07%
3県合計	2,757万t	2,750万t	99.74%	2,739万t	99.34%